

成績評価基準「デジタルパブリッシング」(担当: 広川)

学習内容	評価の割合	C (基礎知識)	B (基本操作)	A (作品制作)	S (創造力・表現力)
ペイント系・ドロー系ソフト	15%	ビットマップ画像やベクトル画像の特徴について基礎知識がある。	インフォグラフィックスのデザインに必要なPhotoshopやIllustratorの基本操作ができる。	文字、イラスト、写真などを組み合わせて、インフォグラフィックスを制作できる。	インフォグラフィックスの目的に合わせて、適切に要素を組み合わせてわかりやすい表現を工夫できる。
インフォグラフィックデザイン	30%	インフォグラフィックスの役割を理解できる。自らテーマを設定し、制作手順を考えられる。印刷の基本的知識がある。	PhotoshopやIllustratorを使って、簡単なインフォグラフィックスのデザイン、出力などができる。	自ら設定したテーマに従って、グラフやピクトグラムなどを配置して、インフォグラフィックスをデザイン、出力できる。	自ら設定したテーマに従って、適切な技術と独自の表現でインフォグラフィックをデザイン、出力できる。
DTP系ソフト	15%	ページレイアウトのデザイン、印刷および電子書籍について基礎知識がある。	InDesignを使って、文字入力や図表の配置、ページ編集の基本操作ができる。	InDesignを使って、文字入力や図表の配置、ページ編集ができる。	小冊子の編集の目的に合わせて、適切に文字入力や図表の配置、ページ編集ができる。
小冊子や電子書籍のデザイン	40%	自らテーマを設定し、内容を絵コンテで表現し、素材を用意し、制作手順を考えられる。	ペイント系、ドロー系、DTP系ソフトを使って、小冊子の編集や出力ができる。	ペイント系、ドロー系、DTP系ソフトを使って、小冊子の編集や出力および電子書籍の出力ができる。	デザインコンセプトを自ら策定し、適切な技術と独自の工夫で完成度の高い小冊子を制作できる。